

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期
ガイダンス I	1年担任	演習・他	1単位	1年	前期
【授業の概要】 保育専門職に就く重みを知り、社会人として生きる力を培うことを目的とする。 講座・セミナー・オリエンテーション・意見交換会等を通して、自己を確立し、人間関係を深め、自己表現をはかる。 形態は内容に応じて学年合同・クラス別・1.2年合同とする					
【到達目標】	生きる力	A	DPⅢ-3	・読み・書き・聞き・話すコミュニケーション能力を身に付ける ・非言語コミュニケーションとして優しい表情や明るい態度を身に付ける ・さまざまなふれあい体験を通して他者の理解を深める ・自己理解を深める（自己診断ノート）	
		B	DPⅡ-2 DPⅢ-2		
		C	DPⅡ-1		
	感じる力	A	DPⅠ-1 DPⅠ-2		
		B	DPⅢ-1		
		C	DPⅡ-3		
	表現する力	A	DPⅡ-1 DPⅢ-1		
		B	DPⅠ-3		
		C	DPⅠ-1 DPⅡ-3		
	【授業計画】			授業の内容	授業時間外の学習
	1	4/4 資格取得についての説明・履修登録の確認保育実習説明 自己診断ノート作成 ①	保育実習希望先探す		
	2	4/11 保育実習先の決め方等意見交換会（1・2年合同） 教養・常識講座 ①	先輩への質問内容を考えておく		
3	4/18 実践講座「乳幼児ふれあい体験」①	講座の体験をまとめ、アンケートに答える			
4	4/25 保育実習先への依頼。あけぼの見学実習準備	電話のかけ方を練習する			
5	5/2 保育実習調査表(決定)の提出	保育実習先の受け入れ内諾を得ておく			
6	5/9 実践講座「障がい者ふれあい体験」②	講座の体験をまとめ、アンケートに答える			
7	5/23 スポーツ大会（1・2年合同）	会の運営と協力について考える			
8	5/30 教養・常識講座 ②. 個人面談	講座の復習をする			
9	6/6 幼稚園教育実習事前オリエンテーション	実習先幼稚園の沿革、生活目標等を確認しておく			
10	6/13 教育実習先（幼稚園）の決め方	教育実習先を探す			
11	6/27 教育実習（幼稚園）調査票(希望)の提出。教養・常識講座 ③	教育実習先を探す			
12	7/4 学園祭についての立案	学園祭での企画をを考えておく			
13	7/11 進路相談（クラス別）	進路について考えておく			
14	7/18 学園祭について（試作品等の準備）	試作に必要な道具、材料をそろえておく			
15	7/25 前期試験諸注意。自己診断ノート作成②	夏休み中にやっておきたい事、やっておくべきことを考える			
幼児教育学科の教育目標を達成するためのコア科目で、卒業必修科目である。 成績評価は「認定」をもって単位認定し、評定平均値（GPA）算出から除外する。					

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期	
ガイダンス I	1年担任	演習・他	1単位	1年	後期	
【授業の概要】 保育専門職に就く重みを知り、社会人として生きる力を培うことを目的とする。 講座・セミナー・オリエンテーション・意見交換会等を通して、自己を確立し、人間関係を深め、自己表現をはかる。 形態は内容に応じて学年合同・クラス別・1.2年合同とする						
【到達目標】	生きる力	A	DPⅢ-3	・読み・書き・聞き・話すコミュニケーション能力を身に付ける ・非言語コミュニケーションとして優しい表情や明るい態度を身に付ける ・さまざまなふれあい体験を通して他者の理解を深める ・自らが今どのような努力をする事が大切かを知る		
		B	DPⅡ-2 DPⅢ-2			
		C	DPⅡ-1			
	感じる力	A	DPⅠ-1 DPⅠ-2			
		B	DPⅢ-1			
		C	DPⅡ-3			
	表現する力	A	DPⅡ-1 DPⅢ-1			
		B	DPⅠ-3			
		C	DPⅠ-1 DPⅡ-3			
	【授業計画】			授業の内容	授業時間外の学習	
	1	9/19	教育実習先（幼稚園）への依頼. 自己診断ノート作成 ③	教育実習先の受け入れ内諾		
	2	9/26	実践講座「乳幼児ふれあい体験」④	講座の体験をまとめ、アンケートに答える		
3	10/3	保育実習事前オリエンテーション	各実習保育園の沿革、生活目標等を確認しておく			
4	10/10	実践講座「障がい者ふれあい体験」⑤	講座の体験をまとめ、アンケートに答える			
5	10/17	就職部による進路説明会	進路を考える			
6	10/24	学園祭準備（クラス別）	イベントを盛り上げる工夫を考える			
7	10/31	実習に関して、意見交換会（1・2年合同）	質問を整理しておく			
8	11/7	常識・教養講座 ④	講座の復習をする			
9	11/14	自己診断ノート作成 ④	保育実習Ⅰのふり返り			
10	12/5	実践講座「障がい者ふれあい体験」⑥	講座の体験をまとめ、アンケートに答える			
11	12/12	学生会役員選挙	学生生活の向上を目指し積極的に関わる（選出に責任をもつ）			
12	12/19	クリスマス会（1・2年合同）	会の運営と協力について考える			
13	1/9	新春学長ガイダンス（1・2年合同）	1年間の学生生活のふり返り			
14	1/16	施設実習事前オリエンテーション [施設実習終了学生及び進路変更学生は別課題]	各実習施設園の沿革、生活目標等を確認しておく			
15	1/23	後期試験諸注意. 自己診断ノート作成 ⑤	後期試験準備 1年間の学生生活をふり返る			
幼児教育学科の教育目標を達成するためのコア科目で、卒業必修科目である。 成績評価は「認定」をもって単位認定し、評定平均値（GPA）算出から除外する。						

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期	
ガイダンスⅡ	2年担任	演習・他	1単位	2年	前期	
【授業の概要】 保育専門職に就く重みを知り、社会人として生きる力を培うことを目的とする。 講座・セミナー・オリエンテーション・意見交換会等を通して、自己を確立し、人間関係を深め、自己表現をはかる。 形態は内容に応じて学年合同・クラス別・1.2年合同とする						
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	・自分の進路を見極め生涯キャリアの礎を築く ・職業人としての倫理観と基本的な知識・技術・マナーを身に付け社会人として行動できる			
	生きる力	A	DPⅢ-3			
		B	DPⅡ-2			
		C	DPⅡ-1			
	感じる力	A	DPⅠ-1			
		B	DPⅢ-1			
		C	DPⅡ-3			
	表現する力	A	DPⅡ-1			
		B	DPⅢ-1			
		C	DPⅠ-1			
	【授業計画】					
	授業の内容			授業時間外の学習		
1	4/11 実習に関して意見交換会（1・2年合同）		1年時の実習体験をまとめておく			
2	4/18 就職部による就職指導 Bクラス 自己診断ノート作成① Aクラス		将来の進路について考える			
3	4/25 保育実習Ⅱオリエンテーション 進路変更学生は就職面接		・保育実習Ⅰの振り返り ・就職に関して履歴書等の準備			
4	5/2 就職部による就職指導 Aクラス 自己診断ノート作成① Bクラス		将来の進路について考える			
5	5/9 教養・常識講座 ①		講座の復習			
6	5/16 実践講座「乳幼児ふれあい体験」①		講座の体験をまとめ、アンケートに答える			
7	5/23 スポーツ大会（1・2年合同）		会の運営と協力について考える			
8	6/13 進路面談（クラス別）		将来の進路について考える			
9	6/20 教養・常識講座 ②		講座の復習			
10	6/27 教育実習オリエンテーション. 進路変更学生は別課題		各実習施設園の沿革、生活目標等を確認しておく			
11	7/4 学園祭についての立案		学園祭での企画を考えておく			
12	7/11 実践講座「障がい者ふれあい体験」②		自分らしいコミュニケーションの方法等、事前に考えておく。さまざまな角度から理解を深める			
13	7/18 学園祭について（試作品等の準備）		イベントを盛り上げる工夫を考える			
14	7/25 教養・常識講座 ③		講座の復習			
15	8/1 前期試験諸注意. 自己診断ノート作成②		前期試験の準備			
幼児教育学科の教育目標を達成するためのコア科目で、卒業必修科目である。 成績評価は「認定」をもって単位認定し、評定平均値（GPA）算出から除外する。						

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期				
ガイダンスⅡ	2年担任	演習・他	1単位	2年	後期				
【授業の概要】 保育専門職に就く重みを知り、社会人として生きる力を培うことを目的とする。 講座・セミナー・オリエンテーション・意見交換会等を通して、自己を確立し、人間関係を深め、自己表現をはかる。 形態は内容に応じて学年合同・クラス別・1.2年合同とする									
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の進路を見極め生涯キャリアの礎を築く ・職業人としての倫理観と基本的な知識・技術・マナーを身に付け社会人として行動できる ・各人のもつ個性に目を向け自分に対する客観的な評価を受けとめることができる 						
	生きる力	A	DPⅢ-3						
		B	DPⅡ-2						
		C	DPⅢ-2						
	感じる力	A	DPⅠ-1						
		B	DPⅠ-2						
		C	DPⅢ-1						
	表現する力	A	DPⅡ-1						
		B	DPⅢ-1						
		C	DPⅠ-3						
	【授業計画】								
		授業の内容					授業時間外の学習		
1	10/3	自己診断ノート作成 ③	進路に関して考える						
2	10/10	常識・教養講座 ④	講座の復習						
3	10/17	進路相談（クラス別）	進路に関して考える						
4	10/24	学園祭の準備（クラス別）	イベントを盛り上げる工夫を考える (来場者の気持ちを考える)						
5	10/31	実習に関して意見交換会（1・2年合同）	保育園、幼稚園の実習経験をまとめておく						
6	11/7	実践講座「乳幼児ふれあい体験」④	講座の体験をまとめ、アンケートに答える						
7	11/14	実践講座「障がい者ふれあい体験」⑤	自分らしいコミュニケーションの方法等、事前に考えておく。さまざまな角度から理解を深める						
8	11/21	就職にむけて必要課題の整理	今やっておくべき事をまとめる						
9	11/28	常識・教養講座 ⑤	講座の復習						
10	12/5	薬物防止セミナー	セミナー内容の理解と確認						
11	12/12	常識・教養講座 ⑥、卒業生との語らい	講座の復習						
12	12/19	クリスマス会（1・2年合同）	会の運営と協力について考える						
13	1/9	新春学長ガイダンス（1・2年合同）	2年間の学生生活の振り返り						
14	1/16	卒業に関する必要書類記入、卒業準備	卒業にむけて						
15	1/23	2年間の総まとめ、自己診断ノート作成 ④	卒業後の目標を考える						
幼児教育学科の教育目標を達成するためのコア科目で、卒業必修科目である。 成績評価は「認定」をもって単位認定し、評定平均値（GPA）算出から除外する。									

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期			
日本国憲法	松本 達也	講義	2単位	1年	後期			
【授業の概要】 近代憲法の歴史的理解と日本国憲法の歴史とその体系の理解を目指す。状況に応じて社会的関心を集める問題をその都度素材に取り上げ、憲法的観点からの評価を加える。								
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	日本国憲法全般にわたる基礎知識を獲得するだけでなく、憲法にかかわる諸問題について熟考し、思考力並びに判断力を身につける。加えて、その学習成果として毎回の講義で実施する小論文作成によって表現力を磨く。					
	生きる力	A	DPⅢ-3					
		B	DPⅡ-2 DPⅢ-2					
	感じる力	A	DPⅠ-1 DPⅠ-2					
		表現する力	C	DPⅠ-1 DPⅡ-3				
	【授業計画】 授業の内容			授業時間外の学習				
1	国家：国家の概念と国家の形態			新聞の閲読				
2	憲法の意義と類型：憲法の意義と憲法の類型			新聞の閲読				
3	近代憲法の成立と特色：英米仏独の憲法、近代憲法の登場			新聞の閲読				
4	明治憲法の成立と特色：明治憲法の成立過程、明治憲法の特色			新聞の閲読				
5	日本国憲法の成立：ポツダム宣言の受諾、日本国憲法の成立過程、成立過程における問題点			新聞の閲読				
6	日本国憲法の基本原理：民主主義、平和主義、人権尊重主義			新聞の閲読				
7	天皇：天皇の地位、皇位の継承、天皇の権能、摂政、皇室の財産			新聞の閲読				
8	戦争の放棄：永久平和主義、第9条の解釈論、戦力保持に関する判例			新聞の閲読				
9	基本的人権の保障：基本的人権の性格、平等権、自由権、社会権、参政権			新聞の閲読				
10	国会：二院制、議員の選挙、議員の地位、議員の組織、会期、議事法、国会の権限、各議院の権限、参議院の緊急集会			新聞の閲読				
11	内閣：行政権、内閣の組織、内閣の職務、内閣の活動、内閣と国会の関係			新聞の閲読				
12	裁判所：司法権の概念、裁判所の構成、司法権の地位と裁判官、違憲審査権			新聞の閲読				
13	財政：財政の基本原則、予算、公金支出の制限			新聞の閲読				
14	地方自治：地方自治の本旨、住民自治、団体自治、地方自治特別法			新聞の閲読				
15	憲法改正：憲法典の変更、日本国憲法の改正、改正の限界			新聞の閲読				
【購入テキスト】	特になし。講義時間ごとに教材・資料等を配布する。							
【参考書・資料】	その都度指示する。							
【成績基準】 憲法全体に対する理解	定期試験			中間試験	授業内提出物等	ホームワーク提出物等	授業への取組姿勢	その他(具体的に)
	筆記試験	レポート	実技試験					
	50%	%	%	%	20%	%	30%	%

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期				
こどもの文学	稲田 尚子	講義	2単位	1年	前期				
【授業の概要】 こどもの本について、正しい知識を持ち、五感を育てるこどもの文学の大切さを理解し、保育者として子どもの発達にあった文学の手渡し方を身につける。手渡し方として、読み聞かせ、ストーリーテリング、表現遊び、朗読、わらべ歌等で、ことばの体験と実践発表をする。保育者として、必ず出合ったいこどもの文学を紹介し、様々な形で、全員で楽しみを分かち合う。									
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	文学の専門性を身につけ、技能を磨き、子供の発達状況を正しくつかみ、それぞれにあった方法で自分の言葉で指導できる。日々の生活の中で、美しさや楽しみを見つけることができる。						
	生きる力	C				DPⅡ-1			
	感じる力	C				DPⅡ-3			
	表現する力	B				DPⅠ-3			
【授業計画】			授業の内容	授業時間外の学習					
1	こどもの文学とは(講義) 配付資料；ブックリスト		「子どもの頃のお気に入りの絵本」についてレポート提出1						
2	「センス・オブ・ワンダー」を知る(講義)		子どもにセンス・オブ・ワンダーを手渡す大切さを学ぶ。(㊦)P23～27 予習						
3	選書、読み聞かせの仕方を知る(講義・実践)		資料の中から絵本を選び、授業に持参(下読み予習) (㊦)p6～14 予習						
4	0、1、2歳向けの絵本(初めての絵本)を知る(講義・実践)		資料の中から0、1、2歳向けの絵本を選び、授業に持参(下読み予習)						
5	親から子への伝承文化としてのわらべ歌を知る(講義・実践) 資料配付；わらべうた		幼い頃、体験したわらべうたを調べる。(㊦)p58～101 予習						
6	3、4歳向けの絵本を知る(講義・実践)		資料の中から3、4歳向けの絵本を選び、授業に持参(下読み予習)						
7	5、6歳向けの絵本を知る(講義・実践)		資料の中から5、6歳向けの絵本を選び、授業に持参(下読み予習)						
8	季節を感じる絵本を知る(講義、実践)		資料の中から季節を感じる絵本を選び、授業に持参(下読み予習) (㊦)p15～43 予習						
9	口承文学としての昔話を知る(講義、実践)		資料の中から昔話の絵本を、授業に持参(下読み) (㊦)p15～29 予習						
10	年齢にあった絵本の読み聞かせ発表		読み聞かせのプログラムを提出2						
11	知識の本を知る(講義・実践)		資料の中の知識の絵本を選び授業に持参(下読み予習) (㊦)p50～54 予習						
12	詩の楽しみを知る①(講義・実践)		資料の中から詩の本を、授業に持参(下読み予習) (㊦)p104～149 予習						
13	詩の楽しみを知る②(実践発表)		詩の朗読練習。 (㊦)p135「コップ」、140「木」予習						
14	絵本から幼年童話の世界への導き方を知る(講義) リーダーズシアター(実践発表)		実践発表の練習 (㊦)p152～239 予習						
15	こどもの文学のまとめ(講義・実践)		ことばのおもしろさを知る。 (㊦)p34～55 予習						
【購入テキスト】		瀬田貞二著『幼い子の文学』中公新書、1980年発行、700円(本体価格) レイチェル・カーソン著『センス・オブ・ワンダー』新潮社、1996年発行、1400円(本体価格)							
【参考書・資料】		必要に応じて、プリントを配布する							
【成績基準】 子どもに届けることばの大切さを理解する態度		定期試験			中間試験	授業内提出物等	ホームワーク提出物等	授業への取組姿勢	その他(具体的に)
		筆記試験	レポート	実技試験					
		30%	%	%					

授業科目名 ピアノ演習 I	授業担当者 阪本 朋子	授業形態 演習	単位数 1 単位	配当学年 2 年	学期 前期			
【授業の概要】 保育の現場で役立つさまざまなジャンルの音楽を広く学び、個々の学生のレベルに応じてレッスンをを行います。 歌を伴う楽曲は歌詞を考察する。一年次にグレードを修了し、さらにピアノ技術を磨きたい人、あるいはグレード修了到達に不安のある人（グレードに則した内容を盛り込む）は、生涯学習の位置づけとして受講すること。								
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	自分の得意なジャンルの音楽を発見し、その魅力を子どもに伝えることができる。「集中力」「読譜力」そして表現することへの「意欲」を学びます。					
	生きる力	A				DPⅢ-3		
	感じる力	C				DPⅡ-3		
	表現する力	B				DPⅠ-3		
【授業計画】			授業の内容	授業時間外の学習				
1	ガイダンス	保育現場での音楽のあり方を考える	一年次に習得した楽曲を復習する					
2	日常の音楽	1年次の復習と新曲	課題曲の譜読みと復習					
3	季節の音楽	春 1年次の復習と新曲	課題曲の譜読みと復習					
4	季節の音楽	夏 1年次の復習と新曲	課題曲の譜読みと復習					
5	季節の音楽	秋 1年次の復習と新曲	課題曲の譜読みと復習					
6	季節の音楽	冬 1年次の復習と新曲	課題曲の譜読みと復習					
7	わらべうた	1 手あそび・歌う・弾く	わらべうたの歌詞を調べる リズムを感じながら手あそび					
8	わらべうた	2 手あそび・歌う・弾く	わらべうたの歌詞を調べる リズムを感じながら手あそび					
9	マーチ	運動を伴った音楽を考える	課題曲の譜読みと復習					
10	歩く・走る・スキップ	運動を伴った音楽を考える	課題曲の譜読みと復習					
11	アニメソング	1	課題曲の譜読みと復習					
12	アニメソング	2	課題曲の譜読みと復習					
13	ディズニーの世界	1	課題曲の譜読みと復習					
14	ディズニーの世界	2	課題曲の譜読みと復習					
15	総合演習	前期の期間で学習した楽曲の整理	各自、自由に選曲して演奏する					
【購入テキスト】	受講生それぞれに指示する。							
【参考書・資料】								
【成績基準】	定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (具体的に)
	筆記試験	レポート	実技試験					
	%	%	%	%	%	%	100%	%

授業科目名 ピアノ演習Ⅱ		授業担当者 阪本 朋子		授業形態 演習	単位数 1単位	配当学年 2年	学期 後期		
【授業の概要】 保育の現場で役立つさまざまなジャンルの音楽を広く学び、個々の学生のレベルに応じてレッスンをを行います。 歌を伴う楽曲は歌詞を考察する。一年次にグレードを修了し、さらにピアノ技術を磨きたい人、あるいはグレード修了到達に不安のある人（グレードに則した内容を盛り込む）は、生涯学習の位置づけとして受講すること。 （ピアノ演習Ⅰを履修していなくても受講可能）									
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー		ディプロマ・ポリシー		自分の得意なジャンルの音楽を発見し、その魅力を子どもに伝えることができる。「集中力」「読譜力」そして表現することへの「意欲」を学びます。				
	生きる力	A	DPⅢ-3						
	感じる力	C	DPⅡ-3						
	表現する力	B	DPⅠ-3						
【授業計画】				授業の内容		授業時間外の学習			
1	ガイダンス	保育現場での音楽のあり方を考える		卒業までに取り組みたい曲を考える					
2	日常の音楽	1年次の復習と新曲		課題曲の譜読みと復習					
3	季節の音楽	春	1年次の復習と新曲		課題曲の譜読みと復習				
4	季節の音楽	夏	1年次の復習と新曲		課題曲の譜読みと復習				
5	季節の音楽	秋	1年次の復習と新曲		課題曲の譜読みと復習				
6	季節の音楽	冬	1年次の復習と新曲		課題曲の譜読みと復習				
7	わらべうた	1	手あそび・歌う・弾く		わらべうたの歌詞を調べる リズムを感じながら手あそび				
8	わらべうた	2	手あそび・歌う・弾く		わらべうたの歌詞を調べる リズムを感じながら手あそび				
9	マーチ	運動を伴った音楽を考える		課題曲の譜読みと復習					
10	歩く・走る・スキップ	運動を伴った音楽を考える		課題曲の譜読みと復習					
11	アニメソング	1		課題曲の譜読みと復習					
12	アニメソング	2		課題曲の譜読みと復習					
13	ディズニーの世界	1		課題曲の譜読みと復習					
14	ディズニーの世界	2		課題曲の譜読みと復習					
15	総合演習	後期の期間で学習した楽曲の整理		各自、自由に選曲して演奏する					
【購入テキスト】		受講生それぞれに指示する。							
【参考書・資料】									
【成績基準】		定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (具体的に)
		筆記試験	レポート	実技試験					
		%	%	%	%	%	%	100%	%

授業科目名 ガーデニング		授業担当者 中山 正範	授業形態 演習	単位数 2単位	配当学年 1年	学期 後期			
<p>【授業の概要】</p> <p>生活に潤いを与えるガーデニング基礎知識を学習とコンテナガーデンの制作を通して理解する。また作品の管理メンテナンスを行う。</p> <p>ハローウィンやクリスマスをテーマに季節に合わせた多肉植物による作品、モミノキのディスプレイ実習、プリザーブドフラワーによるバレンタイン作品制作を行う。</p>									
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーデニングの基礎知識を身につけ、またガーデニングの社会での役割も知って、チームで課題に取り組む。 ・ガーデニングの持つ癒し効果を知った上で、問題を発見し解決する。 ・ガーデニングに関わることで植物の美しさ、楽しみを見つけることができる。 ・植物を用いた季節のディスプレイ学習を通して植物の歴史、文化そして現代社会を知る。 ・花壇、コンテナガーデンの制作技術を身につけ、職場、家庭で積極的に生かす。 						
	感じる力	B					DPⅢ-1		
		C					DPⅡ-3		
	表現する力	B					DPⅠ-3		
C		DPⅠ-1							
			DPⅡ-3						
【授業計画】			授業の内容	授業時間外の学習					
1	ガーデニングの基礎知識（1） イングリッシュガーデンの歴史		ガーデンの種類を整理する						
2	コンテナガーデンの制作（1） 秋の草花による寄せ植え		コンテナ作品の管理（水やり）						
3	ハローウィンディスプレイ（1） 多肉植物によるミニガーデン制作		ミニ作品の管理（水やり）						
4	ハローウィンディスプレイ（2） フェルト布による装飾制作		ハローウィンデザインを考える						
5	ガーデニングの基礎知識（2） ガーデンスタイル		コンテナ作品の管理（花柄摘み）						
6	ガーデニングの基礎知識（3） 管理・メンテナンス		クリスマスの歴史を整理する						
7	クリスマスディスプレイ（1） オーナメント制作		オーナメントの意味と種類を考える						
8	クリスマスディスプレイ（2） リース制作		リースデザインを考える						
9	クリスマスディスプレイ（3） クリスマスツリーの飾り付け		ツリーの管理（水やり）						
10	クリスマスディスプレイ（4） ラッピング制作		ラッピングデザインを考える						
11	コンテナガーデン制作（2） コニファの寄せ植え		コンテナ作品の管理						
12	クリスマスの歴史とカード制作		カードデザインを考える						
13	ガーデニングの基礎知識（4） 観葉植物のインドアガーデンの利用		テラリウム管理						
14	コンテナガーデン制作（3） 早春の寄せ植え		コンテナガーデンの管理（水やり）						
15	プリザーブドフラワー制作 バレンタインデザイン		プリザーブドフラワーの特性を整理する						
【購入テキスト】		テキストは使用しない。必要に応じてプリントを配布する。							
【参考書・資料】		資料・教材費 5,000円							
【成績基準】 プリントと実習作品		定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (具体的に)
		筆記試験	レポート	実技試験					
		%	%	%	%	50%	%	10%	実習作品 40%

授業科目名 情報機器の操作 I		授業担当者 林 泰子		授業形態 演習	単位数 1 単位	配当学年 1 年	学期 前期		
【授業の概要】 前期授業では、幼児教育を対象とした文書作成を中心に、Word の基本操作技能を習得する。また、レポートなどの文章を素早く入力し作成できるように文字入力の上達を目指す。さらに、Power Point を用いた電子絵本をグループで作成し、幼児教育を対象とした模擬授業を実施する。									
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー		ディプロマ・ポリシー		<ul style="list-style-type: none"> Word の基本操作技能を習得し、目的に応じた効果的な文書を作成することができる。 				
	表現する力	A	DPⅡ-1		<ul style="list-style-type: none"> Power Point の基本操作技能を習得し、聴き手に応じた提示資料を作成することができる。 				
			DPⅢ-1		<ul style="list-style-type: none"> グループワークの中で役割分担を考え、課題物を完成することができる。 コンピュータを活用したプレゼンテーションができる。 				
【授業計画】				授業の内容	授業時間外の学習				
1	イントロダクション（授業の到達目標・授業の進め方と注意・成績評価の説明）、Windows の基礎知識、タッチタイピングの基礎				テキスト p.1～p.12				
2	Word の基本操作、フォルダとファイル概念				テキスト p.13～p.25				
3	Eメールの活用とマナー				短大の個人メールアドレスの利用				
4	文書の作成と編集				テキスト p.27～p.64				
5	表作成と罫線編集				テキスト p.79～p.84				
6	図形の描画と編集				テキスト p.85～p.89				
7	表や図形を活用した文書作成 1				テキスト p.71～p.77				
8	表や図形を活用した文書作成 2				テキスト p.90～p.94				
9	Word のチェックテスト				Word の総復習				
10	ペイントによる画像作成				ペイントの復習				
11	Power Point の基本操作				Power point の復習				
12	電子絵本の作成 1（計画：キャラクター設定、物語作成）				プレゼンテーション用作品の準備				
13	電子絵本の作成 2（絵と文の作成）				プレゼンテーション用作品の準備				
14	電子絵本の作成 3（Power Point の統合、アニメーション機能）				プレゼンテーション用作品の準備				
15	プレゼンテーション、相互評価				プレゼンテーションのまとめ				
【購入テキスト】		『30 時間でマスター Windows10 対応 Word & Excel2016』実教出版							
【参考書・資料】		『留学生のための日本語で学ぶパソコンリテラシー』橋本恵子、林泰子他著、共立出版							
【成績基準】		定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (授業チェックテスト)
		筆記試験	レポート	実技試験					
		%	%	%	%	30%	%	20%	50%

授業科目名 情報機器の操作Ⅱ		授業担当者 林 泰子		授業形態 演習	単位数 1 単位	配当学年 1 年	学期 後期		
【授業の概要】 後期授業では、Excel の基礎的な計算処理を始め、利用頻度の高い関数、グラフ機能、データベース機能などの実践的な情報処理スキルを習得する。 また、Excel の機能を応用した課題を作成し、それをグラフ化したデータ結果を用いてレポートを作成する。									
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー		ディプロマ・ポリシー		<ul style="list-style-type: none"> Excel の基本操作技能を習得し、実践的な情報処理を行うことができる。 Excel の機能を応用した課題を作成することができる。 課題のデータ結果を Excel で処理し、Word で作成したレポートと統合することができる。 				
	表現する力	A	DPⅡ-1						
			DPⅢ-1						
【授業計画】				授業の内容	授業時間外の学習				
1	Excel の特徴、データの入力と編集				テキスト p.95～p.105				
2	計算式の入力				テキスト p106～p.113				
3	相対参照				テキスト p.90～p.94				
4	関数による計算 1				テキスト p.134～p.136				
5	絶対参照				テキスト p.137～p.138				
6	関数による計算 2				テキスト p.134～p.138				
7	データベース機能				テキスト p.153～p.158				
8	グラフの作成と編集				テキスト p.114～p.117				
9	論理関数				テキスト p.141～p.148				
10	検索・行列関数				テキスト p.149～p.152				
11	Excel のチェックテスト				Excel の総復習				
12	Excel の機能を応用した課題作成 1				Excel の活用・課題作成				
13	Excel の機能を応用した課題作成 2				Excel の活用・課題作成				
14	課題発表、データ集計				Excel の活用・課題作成				
15	Excel データを用いたレポート作成				発表のまとめ				
【購入テキスト】		『30 時間でマスター Windows10 対応 Word & Excel2016』実教出版							
【参考書・資料】		『留学生のための日本語で学ぶパソコンリテラシー』橋本恵子、林泰子他著、共立出版							
【成績基準】		定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (授業チェックテスト)
		筆記試験	レポート	実技試験					
		%	%	%	%	30%	%	20%	50%

授業科目名 体育講義・実技		授業担当者 西條 喜博		授業形態 講義・実技	単位数 2単位	配当学年 1年	学期 通年(前期)					
【授業の概要】 身体活動の意義や役割についての理解を深め、生涯を通じて身体的、精神的、社会的に健康な身体を作る。また、健康の維持増進や自己管理に資する基礎的な知識の習得や態度を講義及び実技を通して育成する。												
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー		ディプロマ・ポリシー		・健康とスポーツの基礎的知識、身体活動の意義や役割について理解を深める。							
	生きる力	A	DPⅢ-3		・健康のための生活行動、スポーツが与える自己への付加価値を図る。							
	感じる力	C	DPⅡ-3		・積極的な生活行動とは何かを理解し行動し、リーダーシップを身につける。							
	表現する力	A	DPⅡ-1		・健康に生きていくための健康観と生涯スポーツに向けた方策の確立							
DPⅢ-1												
【授業計画】					授業の内容				授業時間外の学習			
1	【講義1】講義の進め方(オリエンテーション) 大学生活における健康と運動 健康の指標と評価及び生活行動					大学における授業の理解 自己の健康を考える						
2	【実技1】 体力測定					自己の気づき 自分の現状を知るために、体力測定を行う。						
3	【講義2】 体力測定結果について					自らの体力測定結果を評価し、考察する						
4	【実技2】基本の運動と集団行動 ソフトバレーボール1					ソフトバレーボールの正式ルールの理解 スムーズなゲーム運営の実践						
5	【実技3】基本の運動と集団行動 バレーボール1					6人制バレーボールの正式ルールの理解 スムーズなゲーム運営の実践						
6	【実技4】基本の運動と集団行動 バレーボール2					スムーズなゲーム運営の実践 様々なチームとの実戦						
7	【講義3】 健康を疎外するもの 健康の成立条件とは 食事・睡眠・運動					大学生活と健康の必要性を考える						
8	【実技5】基本の運動 ショートテニス1(シングルス)					ショートテニスのルールの理解 シングルス・ダブルスの特性の理解 スムーズなゲーム運営の実践						
9	【実技6】基本の運動 ショートテニス2(シングルス)											
10	【実技7】基本の運動 ショートテニス3(ダブルス)											
11	【講義4】 健康観の今と昔 ダイエットとメタボリック症候群					日常生活と健康について考える						
12	【実技9】基本の運動 バドミントン1(シングルス)					バドミントンのルールの理解 シングルス・ダブルスの特性の理解						
13	【実技10】基本の運動 バドミントン2(シングルス)					スムーズなゲーム運営の実践						
14	【実技11】基本の運動 バドミントン3(ダブルス)					スムーズなゲーム運営の実践						
15	【講義4】まとめ 健康とスポーツ 救急法と応急処置の基礎					万が一の場合に備えて、身につける						
【購入テキスト】		必要に応じてプリントを配布する										
【参考書・資料】												
【成績基準】		定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (具体的に)			
リーダーシップとフォ ローシップ	筆記試験	レポート	実技試験	%						10%	%	20%

授業科目名 体育講義・実技		授業担当者 西條 喜博	授業形態 講義・実技	単位数 2単位	配当学年 1年	学期 通年(後期)			
【授業の概要】 身体活動の意義や役割についての理解を深め、生涯を通じて身体的、精神的、社会的に健康な身体を作る。また、健康の維持増進や自己管理に資する基礎的な知識の習得や態度を講義及び実技を通して育成する。									
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	<ul style="list-style-type: none"> 健康とスポーツの基礎的知識、身体活動の意義や役割について理解を深める。 健康のための生活行動、スポーツが与える自己への付加価値を図る。 積極的な生活行動とは何かを理解し行動し、リーダーシップを身につける。 健康に生きていくための健康観と生涯スポーツに向けた方策の確立 						
	生きる力	A	DPⅢ-3						
	感じる力	C	DPⅡ-3						
	表現する力	A	DPⅡ-1 DPⅢ-1						
【授業計画】			授業の内容	授業時間外の学習					
1	【講義1】講義の進め方 (オリエンテーション) 運動生理 運動と筋肉 トレーニングの原理原則		人間の構造とメカニズムを考える						
2	【実技1】基本の運動 卓球1 (シングルス)		卓球の正式ルールを理解 シングルス・ダブルスの特性の理解 スムーズなゲーム運営の実践						
3	【実技2】基本の運動 卓球2 (ダブルス)		スムーズなゲーム運営の実践						
4	【講義2】 トップアスリートの身体活動 パフォーマンス		トップアスリートの身体活動を見て、どのような動きがあるかを見る						
5	【実技3】基本の運動 タッチフットボール1		タッチフットボールの正式ルールを理解 スムーズなゲーム運営の実践						
6	【実技4】基本の運動 タッチフットボール2		スムーズなゲーム運営の実践						
7	【実技5】基本の運動 バスケットボール型球技1 (3on3)		バスケットボールの正式ルールを理解						
8	【実技6】基本の運動 バスケットボール		スムーズなゲーム運営の実践						
9	【実技7】基本の運動 コーディネーショントレーニング		コーディネーショントレーニングの理解						
10	【実技8】基本の運動 ニュースポーツ		ニュースポーツのルールの理解 スムーズなゲーム運営の実践						
11	【実技9】基本の運動 縄跳び		縄跳びのルールの理解						
12	【講義3】 体幹をうまく使うことで、身体が劇的に変わる		体幹を意識しながら、身体を動かす実践						
13	【実技10】基本の運動 ミニサッカー1		サッカーのルールの理解 スムーズなゲーム運営の実践						
14	【実技11】基本の運動 ミニサッカー2		スムーズなゲーム運営の実践						
15	【講義4】まとめ 健康とスポーツ 生涯スポーツと自己の健康観		生活とスポーツの実践						
【購入テキスト】		必要に応じてプリントを配布する							
【参考書・資料】									
【成績基準】		定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (具体的に)
リーダーシップとフォ ローシップ		筆記試験	レポート	実技試験	%	10%	%	20%	%
		30%	10%	30%	%	10%	%	20%	%

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期			
キッズ・イングリッシュ I	平井 毎美	演習	1 単位	1 年	前期			
【授業の概要】 保育の場（保育園・幼稚園・こども園）において利用できる英語表現や語彙などを通じて多言語社会でのコミュニケーション・ツールとしての英語を学ぶ。 このクラスの英語レベルは中級程度からスタートする。 英語の総合力を高めるために授業内外でのオーディオ・ビジュアル教室での自主学習を含む。								
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	保育の場で使われる単語表現を学び、状況に応じて適切な表現を選べるようにする。 多様な習慣や文化に興味を持ち、相違を認識し理解することができる態度をもつ。					
	生きる力	A				DPⅢ-3		
		C				DPⅡ-1		
	感じる力	A				DPⅠ-1, 2		
表現する力	A	DPⅡ-1						
	C	DPⅠ, Ⅱ-1, 3						
【授業計画】 授業の内容			授業時間外の学習					
1	さまざまな英語学習方法を学ぶ Self-Analysis ：現状の把握		ノートの準備および整理をする					
2	国際こどもの園Ⅰ（導入） 英語学習のためのノートの使用例を学ぶ		予め指定した箇所ので解らない表現を確認して授業にのぞむ					
3	映画を利用した効果的な学習方法を学ぶ Work Sheets の種類とその利用方法		前回学習した内容を復習する					
4	国際こどもの園Ⅰ 幼児教育の専門用語の表現を学ぶ		前回学習した英語表現を復習し、単語テストに備える。学習内容を復習し、					
5	国際こどもの園Ⅲ 実習先でのオリエンテーションで注意する項目の表現を学ぶ		予め指定した箇所ので解らない表現を確認し、予習を行い授業にのぞむ					
6	AVCⅡ及びⅢ教室の効果的な利用・学習実践方法を学ぶ Work Sheets を利用した自立学習方法		前回学習した英単語や英語表現を復習し、復習確認テストに備える。					
7	実習初日Ⅰ（導入） 保育園や幼稚園で目にするものの単語や表現を学ぶⅠ		前回学習した英単語や英語表現を復習し、復習確認テストに備える。 授業での学習内容を復習し、自ら工夫しノートの整理を行う。 次回の授業に予定される個所で解らない表現を確認し、辞書を利用して表現を調べ、予習を行い授業にのぞむ					
8	実習初日Ⅱ 保育園や幼稚園で目にするものの単語や表現を学ぶⅡ							
9	水遊びⅠ 幼稚園実習前に水遊びのことば・表現を学ぶⅠ							
10	水遊びⅡ 幼稚園実習前に水遊びのことば・表現を学ぶⅡ							
11	水遊びⅢ 水遊びのことば・表現を学ぶⅡ（まとめ）							
12	実習初日Ⅲ 保育園や幼稚園で目にするものの単語や表現を学ぶⅢ		前回学習した内容を復習する					
13	英語の手遊び・英語のゲーム AVCⅡ教室の機器を活用した学びと教え方Ⅱ		前回学習した内容を復習する					
14	前期の学習内容の振り返り AVCⅢ教室の効果的な利用①：自立学習		ノートをきちんと整理し疑問点をまとめる					
15	まとめと試験の説明 AVCⅢ教室の効果的な利用②：自立学習		ノートをきちんと整理し疑問点をまとめる					
【購入テキスト】	Children's Garden Naoko Akamatsu SEIBIDO							
【参考書・資料】	適宜紹介します							
【成績基準】 「表現する力A」が身についたか	定期試験			中間試験	授業内提出物等	ホームワーク提出物等	授業への取組姿勢	その他（具体的に）
	筆記試験	レポート	実技試験					
	60%	%	%	%	%	20%	20%	%

授業科目名	授業担当者	授業形態	単位数	配当学年	学期			
キッズ・イングリッシュⅡ	平井 毎美	演習	1単位	1年	後期			
【授業の概要】 こどもの英語を学びながら、様々な年齢の子ども達にふさわしい教材も作成できることを目指す。 英語の総合力を高めるために授業内外でのオーディオ・ビジュアル・センターでの自主学习を含む。								
【到達目標】	カリキュラム・ポリシー	ディプロマ・ポリシー	キッズ・イングリッシュⅠ学習した事項を踏まえ、様々な場面や多様な年齢に合わせた学習材用を選べるような態度を育てる。					
	生きる力	A				DPⅢ-3		
		C				DPⅡ-1		
	感じる力	A				DPⅠ-1, 2		
	表現する力	A				DPⅡ-1		
C		DPⅠ, Ⅱ-1, 3						
【授業計画】 授業の内容			授業時間外の学習					
1	前期の復習			p. 30-32				
2	ホットケーキの日Ⅰ（導入）			前回学習した英語表現を復習し、単語テストに備える。学習内容を復習し、予め指定した箇所では解らない表現を確認し、予習を行い授業にのぞむ				
3	食育を考えるⅠ（基礎編）							
4	食育を考えるⅡ（実践編）							
5	ホットケーキの日Ⅱ（発展）			前回学習した英単語や英語表現を復習し、復習確認テストに備える。授業での学習内容を復習し、自ら工夫しノートの整理を行う。次回の授業に予定される個所で解らない表現を確認し、辞書を利用して表現を調べ、予習を行い授業にのぞむ				
6	調理器具・材料などの表現を学ぶⅠ			前回学習した英単語や英語表現を復習し、復習確認テストに備える。授業での学習内容を復習し、自ら工夫しノートの整理を行う。次回の授業に予定される個所で解らない表現を確認し、辞書を利用して表現を調べ、予習を行い授業にのぞむ				
7	調理器具・材料などの表現を学ぶⅡ							
8	英語を使用したゲームを体験する							
9	オリジナルゲームを作成して体験する			前回学習した英単語や英語表現を復習し、復習確認テストに備える。授業での学習内容を復習し、自ら工夫しノートの整理を行う。次回の授業に予定される個所で解らない表現を確認し、辞書を利用して表現を調べ、予習を行い授業にのぞむ				
10	本を読んで、お話しを聞かせてⅠ			前回学習した内容を復習する				
11	本を読んで、お話しを聞かせてⅡ							
12	本を読んで、お話しを聞かせてⅢ							
13	英語の絵本の紹介			前回学習した内容を復習する				
14	前後期のまとめ			ノートをきちんと整理し疑問点をまとめる				
15	まとめ			ノートをきちんと整理し疑問点をまとめる				
【購入テキスト】	Children's Garden Naoko Akamatsu SEIBIDO							
【参考書・資料】	『英語力幻想』『英語教師入門』『最強のレクソンプラン』 『子ども中心ではじめる英語レッスン』							
【成績基準】 「表現する力A」が 身についたか	定期試験			中間試験	授業内 提出物等	ホームワーク 提出物等	授業への 取組姿勢	その他 (具体的に)
	筆記試験	レポート	実技試験					